

不用なディスク de 面白いものを創ってみよう！

(SDGs12番目の目標への第一歩)

MDGsとSDGsの主な違い

	MDGs (ミレニアム開発目標)	SDGs (持続可能な開発目標)
期間	2001年～2015年の15年間	2016年～2030年の15年間
取組主体	国連や政府が主体 先進国が途上国を支援	国や自治体だけではなく、民間や企業、国民一人ひとりが取り組む
目的	主に発展途上国の主に途上国の極度の貧困と飢餓の撲滅などの課題解決	発展途上国だけでなく、先進国の課題解決も含む
目標	8目標 貧困解決といった問題を解決するために「何をすべきか」という行動の目標	17目標 2030年に世界が「どういう状態になっていなければいけないか」という成果の目標

MDGsとSDGsの目標比較表(参考:独立行政法人 国際協力機構JICA公式サイト)

MDGsの目標		SDGsの目標	
先進国は途上国の開発問題を援助		先進国も一緒になって、開発だけでなく経済・社会・環境に対応	
1	極度の貧困と飢餓の撲滅	1	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
		2	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
4	乳幼児死亡率の削減	3	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
5	妊産婦の健康の改善		
6	HIV/エイズ、マラリア及びその他の疾病の蔓延防止		
2	普遍的初等教育の達成	4	すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
3	ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上	5	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
7	環境の持続可能性の確保	6	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
		7	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
		8	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する
		9	強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
		10	各国内及び各国間の不平等を是正する
		11	包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する
		12	持続可能な生産消費形態を確保する <5> 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
		13	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
		14	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
		15	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の保全を促進する
		16	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
8	開発のためのグローバル・パートナーシップの推進	17	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する